



発行 日本共産党
春日部市委員会
春日部市中央
7-10-9
電話 736-9933
FAX 736-9991

9月議会閉会

日本共産党提案

核兵器禁止条約の批准を求める意見書採択

18日(金)、9月定例市議会が討論・採決をおこない閉会しました。市長提案の26件はすべて可決されました。

日本共産党は19議案に賛成し、元年度一般会計決算や、複合型子育て支援施設(ふじ学園・八木崎保育所)を(株)マームに指定管理者に指定する議案など7議案に反対しました。

署名88力国、批准44力国、あと6か国で条約発効

「唯一の被爆国の日本政府こそ批准すべき」と提案し、賛成多数で採択されました。

「コロナ危機を乗り越え
安全安心な市政実現へ」
日本共産党は、2019年

度(令和元年度)一般会計決算認定について、次のように4点を指摘して反対しました。
①職員が県内40市中、人口比で職員が1番に少ない。必要な職員をしっかりと増やし、市民のために力を発揮できる職員の育成を。

②障害者入所施設が市内に一つもなく、70歳代での敬老祝い金がカットされたまま。生活保護への夏季加算、福祉資金の増額など、支援すべき市

民への施策が不十分。
③いつも浸水する箇所の対策が不十分。安心して生活できるような河川改修、貯留施設の建設など、治水対策事業のさらなる強化が重要。多くの市民が求めているのは、いつでも、どこへでも行ける公共交通の拡充。春バスの運行を改善し、タクシー料金を補助すること、市民が利用しやすい公共交通にすること。
予算が極めて少ない農林水

産業も商工業も職員数を増やして、深刻な後継者対策に取り組むこと。
④公民館の有料化や図書館の指定管理など社会教育の後退が子育て世代の人口が減少した大きな要因となっている。体育施設の整備など教育や文化・スポーツを重視すること。
コロナ危機をのりこえ「安全・安心」の市政を実現することが重要です。

主な議案	意見書		請願	
	核兵器禁止条約の批准	新型コロナ感染急拡大の抑止	少人数学級の実施	消費税をゼロにする
20年度一般会計補正予算(6号)	●	○	○	○
元年度一般会計決算	○	○	○	○
日本共産党(6)	●	○	○	○
新政の会(9)	○	○	○	○
※未来の会(7)	○	○	○	○
公明党(6)	○	○	○	○
☆NHK(1)	○	○	○	○
無所属(1)	○	○	○	○
無所属(1)	○	○	○	○
結果	○	○	○	○

- 反対・否決・不採択
- 賛成・可決・採択
- ◎ 提出会派

※前進かすかべ。未来の会 ☆NHKから国民を守る党

今尾やすのり議員一般質問

被災者に市独自の支援策を
貯留施設設置・総合避難訓練など提案



11日、今尾やすのり議員は、「豪雨災害に備えて、被害を抑える対策と、被災した際のしつかりとした準備を」について、一般質問をおこないました。

谷原貯留施設の
前倒しの設置を

被害を抑える対策として、国の100ミリ安心プランの進捗状況を問うと、新方川は東武鉄道橋りょう部の工事に並行して上流の安の堀川に向けた300mの護

岸整備に取り組んでおり、安之堀川の整備と、谷原貯留施設の基本設計に取り組みとの回答がありました。

今尾議員は、「川口市で取り組まれたプラスチック製の貯留施設は、建設費がコンクリート製と比較して約6分の1、工期は半分で済みます。谷原での貯留施設や、市内浸水箇所への対策として導入の検討を」と提案しました。

建設部長は、「それも含めて効果的な手法を研究する」と答えました。

谷原貯留施設の前倒しすること、石川市長に提案しましたが、「浸水対策に積極的に取り組む」と具体的な回答はありませんでした。

伊奈町の総合訓練
を提案

倉敷市真備町に派遣された県職員の報告を紹介し、市の物資集積・供給体制、困難者やペット同行避難者に対する支援、廃棄物処理の基本的な考えを質しました。さらにこれらを効果的に機能させるためにも総合的な訓点をすべきと、伊奈町の総合訓練に市防災士の方と見学に行った事を紹介し、提案しました。

被災者への必要な支援が一目でわかるパッケージ化を提案したところ、「パッケージ化は有用であり、今後研究していきたい」と前向きな答弁がありました。

被災者独自支援に
は消極的

石川市長に、「国・県の

支援制度からもれてしまった被災者に、市として独自の支援制度の構築の研究を」質しましたが、「一つの自治体では財政的にも限界があり、国や県などと連携して取り組みたい」と独自支援策には消極的な答弁でした。

今尾議員は、「県内初の100ミリ安心プランや、緊急浚渫推進事業債を活用しての会の堀川の浚渫など、有利な補助や起債を活用した浸水対策に取り組む市職員への努力は評価します。しかし、浸水に苦しむ市民の方は目の前の浸水をなんとかしてほしいと思っております。貯留施設の前倒しや地域ごとの対策をおこない被害を抑え、避難訓練、独自支援策などで、被災してしまつた場合にも安心して避難生活を送れるよう万全の準備を」と、主張しました。

市立病院 Tel.735-1261 (土・日・祝の昼間と夜間毎日) 内・外 小児救急電話相談 #8000

9/27(日) (小児科系) 岡田医院:一ノ割2-6-21 ☎735-7848 (外科系) 東都春日部病院:大畑652-7 ☎739-2000 (内科系) 東都春日部病院:大畑652-7 ☎739-2000

10/ 4(日) (内科系) 武井医院:粕壁1-4-8 ☎752-2019 (小児科系) 宇野クリニック:粕壁1-6-5-2階 ☎760-3711 (外科系) みやざわ耳鼻咽喉科:中央1-52-8 ☎745-8733

